

# 1 トップメッセージ

## はじめに

近年、リーマンショック以降、政治・経済・社会が混乱し、先の読めない厳しい状況が続いております。そのさなか、昨年3月11日に発生した東日本大震災は、地震と津波によって東北・関東地方に甚大な被害をもたらし、日本全体が危機管理の在り方を問われ、企業においても存在意義や新たな経営課題など、今一度、事業そのものを見直す契機となったことと思います。

弊社では、あらためて社会の一員としての責任を果たすことを再認識し、2011年4月、CSR方針『「和」でつなぐ人と社会』を策定致しました。



## CSR方針の浸透

CSR活動を運営・継続していくために、「法令遵守」「安全・品質」「環境・社会貢献」という三つの分会からなる、推進委員会を発足致しました。この委員会は、経営理念である「社会から信頼される企業を目指す」「社会・地域に貢献していく」ことを共通認識として、従前から行ってきた様々な活動、「労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)・ISO9001・ISO14001」、「小中学生の社会見学への協力」、「児童福祉施設の訪問」などを、ひとつのCSRにつなぐところからスタートしました。

そして昨年7月より、全事業所の社員を対象にCSR浸透説明会を開催し、これを機にCSRの意義を共有することができました。

## これからのCSR

この度、こうした活動をとりまとめ、皆さまにお知らせすべく「CSR報告書」を掲載する運びとなりました。フジトランス コーポレーションの社員全員が強い使命感をもって、今後とも地域・社会の皆さまと親密な関係を築き、ご期待と信頼にお応えして参ります。

今後とも皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

2012年6月

代表取締役社長

系井辰夫